



2025年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年8月8日

上場会社名 株式会社リログループ 上場取引所 東
コード番号 8876 URL <https://www.relo.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 中村 謙一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 門田 康 (TEL) 03-5312-8704
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	34,626	12.9	7,046	22.8	26,205	337.5	24,043	501.6
2024年3月期第1四半期	30,675	8.2	5,740	△2.6	5,990	△0.7	3,996	16.4

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	157.33	150.70
2024年3月期第1四半期	26.15	25.08

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	291,441	59,433	57,613	19.8
2024年3月期	290,165	40,350	38,624	13.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	37.00	37.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	0.00	—	42.00	42.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2025年3月期の配当金については、普通配当38円に加え、一時的な収益に対応する還元として特別配当4円を予定しております。

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	140,000	5.6	30,000	8.6	48,000	—	33,000	—	215.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) -

除外 1社 (社名) 持分法適用会社：日本ハウズイング株式会社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期1Q	153,016,200株	2024年3月期	153,016,200株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2025年3月期1Q	203,480株	2024年3月期	174,632株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年3月期1Q	152,825,677株	2024年3月期1Q	152,853,463株
------------	--------------	------------	--------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10
(持分法による投資の売却)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループは、日本企業の海外進出が活発化し、企業のグローバルな競争が激化する環境下において、「日本企業が世界で戦うために本業に集中できるよう、本業以外の業務をサポートすること」、「真のサムライパワーを発揮できるよう、日本企業の世界展開を支援すること」、また、これらの活動を通じ、「これから始まる日本の大転換になくてはならない存在になる」という使命のもと、「世界規模で展開する『生活総合支援サービス産業』の創出」、「グローバル・リロケーションカンパニーNo. 1」というビジョンを掲げております。このビジョンの実現に向けて、2025年3月期を最終年度とする中期経営計画「新第三次オリンピック作戦」においては、国内市場シェアダントツNo. 1に向けた国内事業のさらなる強化に取り組むと同時に、世界の市場にリーチする土台作りに挑んでおります。

当第1四半期連結累計期間は、借上社宅管理事業における管理戸数や福利厚生事業における会員数などのストック基盤が堅調に積み上がり、売上収益、営業利益が前年同期を上回りました。

なお、2024年5月9日付で公表した「持分法適用会社株式に対する公開買付けに係る応募契約の締結及び持分法による投資の売却益の計上見込みに関するお知らせ」のとおり、持分法による投資の売却益として187億円を計上したことから、税引前四半期利益、親会社の所有者に帰属する四半期利益については大幅に増益となりました。

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、以下のとおりです。

売上収益	346億26百万円	(前年同期比 12.9%増)
営業利益	70億46百万円	(前年同期比 22.8%増)
税引前四半期利益	262億5百万円	(前年同期比 337.5%増)
親会社の所有者に帰属する四半期利益	240億43百万円	(前年同期比 501.6%増)

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

① リロケーション事業

当事業は、借上社宅管理事業、賃貸管理事業、海外赴任支援事業で構成され、国内外で日本企業の人の移動を総合的にサポートしております。借上社宅管理事業においては、借上社宅管理を中心に物件検索等による転居支援、留守宅管理等を手掛け、賃貸管理事業においては、賃貸不動産の管理や仲介をはじめとしたサービスを展開しております。また、海外赴任支援事業においては日本企業を支援すべく、北米をはじめとした現地において、赴任前から帰任に至るまで、海外赴任サポート等のサービスを総合的に展開しております。

当第1四半期連結累計期間は、借上社宅管理事業の管理戸数が前年同期を上回ったことで管理手数料収入が伸長したほか、物件検索等による転居支援サービスの利用件数が増加いたしました。賃貸管理事業においては、管理戸数が前年同期を上回り、ストック基盤が堅調に積み上がったことに加え、物件売却等により増収増益となりました。

これらの結果、売上収益241億94百万円（前年同期比13.4%増）、営業利益45億63百万円（同26.8%増）となりました。

② 福利厚生事業

当事業は、企業の業務負担とコストを軽減し様々なコンテンツを従業員へ提供する福利厚生代行サービスや、提携企業向けに顧客特典代行サービス等を提供しております。また、住まいの駆け付けサービスを手掛け、顧客会員の生活を総合的にサポートしております。

当第1四半期連結累計期間は、福利厚生代行サービスにおける会員の新規獲得が進み、会費収入が増加したことに加え、住まいの駆け付けサービスが好調に推移したことから、増収増益となりました。

これらの結果、売上収益66億69百万円（前年同期比9.8%増）、営業利益28億86百万円（同6.1%増）となりました。

③ 観光事業

当事業は、福利厚生事業の会員基盤や企業の保養所をはじめとした地方の中小型のホテル、旅館の運営ノウハウを活用し、ホテル運営事業と別荘のタイムシェア事業を展開するほか、後継者問題を抱えるホテル、旅館の再生にも取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間は、ホテルの稼働率が好調に推移したほか、平均客室単価が上昇したことなどから増収増益となりました。

これらの結果、売上収益34億84百万円（前年同期比15.8%増）、営業利益5億89百万円（同45.4%増）となりました。

④ その他

当事業は、主力事業の基盤を活かし金融関連事業等を展開しており、売上収益2億78百万円（前年同期比6.7%増）、営業損失37百万円（前年同期は75百万円の営業損失）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比して12億76百万円増加し、2,914億41百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比して178億7百万円減少し、2,320億7百万円となりました。

資本合計は、前連結会計年度末に比して190億83百万円増加し、594億33百万円となりました。

(3) 当四半期のキャッシュ・フローの概況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比して206億91百万円増加し、701億75百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は下記のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は、83億96百万円（前年同期比38億66百万円増）となりました。税引前四半期利益262億5百万円、営業債権及びその他の債権の増減額52億96百万円を計上したことが主な要因です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において投資活動の結果得られた資金は、325億2百万円（前年同期は55億1百万円の資金減少）となりました。持分法で会計処理されている投資の売却による収入332億29百万円を計上したことが主な要因です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は、206億98百万円（前年同期比150億15百万円増）となりました。短期借入金の純減少額129億93百万円、配当金の支払額55億89百万円を計上したことが主な要因です。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績は、想定通りに推移しており、2024年5月9日に発表した「2024年3月期決算短信」に記載の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	49,484	70,175
営業債権及びその他の債権	82,229	77,159
棚卸資産	6,980	7,263
その他の金融資産	2,742	2,812
その他の流動資産	6,263	6,942
流動資産合計	147,701	164,354
非流動資産		
有形固定資産	15,954	16,490
使用権資産	30,321	29,098
のれん	16,458	16,620
無形資産	8,846	8,768
投資不動産	20,376	20,206
持分法で会計処理されている投資	15,311	619
その他の金融資産	23,233	23,231
繰延税金資産	10,909	11,100
その他の非流動資産	1,052	951
非流動資産合計	142,463	127,086
資産合計	290,165	291,441

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	61,382	63,650
社債及び借入金	37,282	23,316
リース負債	9,782	8,920
未払法人所得税	4,099	2,291
契約負債	8,707	8,685
その他の金融負債	20,766	18,824
引当金	368	—
その他の流動負債	4,817	4,041
流動負債合計	147,208	129,730
非流動負債		
社債及び借入金	45,045	44,527
リース負債	18,521	17,999
契約負債	18,256	18,390
その他の金融負債	10,084	10,469
引当金	8,621	8,856
繰延税金負債	1,321	1,253
その他の非流動負債	754	780
非流動負債合計	102,606	102,277
負債合計	249,815	232,007
資本		
資本金	2,667	2,667
資本剰余金	552	597
利益剰余金	25,314	43,701
自己株式	△51	△51
その他の資本の構成要素	10,142	10,698
親会社の所有者に帰属する持分合計	38,624	57,613
非支配持分	1,726	1,819
資本合計	40,350	59,433
負債及び資本合計	290,165	291,441

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上収益	30,675	34,626
売上原価	16,605	18,806
売上総利益	14,070	15,820
販売費及び一般管理費	8,459	9,593
その他の収益	333	861
その他の費用	202	41
営業利益	5,740	7,046
金融収益	233	83
金融費用	297	135
持分法による投資損益	314	486
持分法による投資の売却益	—	18,724
税引前四半期利益	5,990	26,205
法人所得税費用	1,934	2,006
四半期利益	4,055	24,199
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	3,996	24,043
非支配持分	58	155
四半期利益	4,055	24,199
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	26.15	157.33
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	25.08	150.70

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期利益	4,055	24,199
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて		
公正価値で測定する資本性金融資産	△1,181	△164
持分法適用会社における		
その他の包括利益に対する持分	7	△16
項目合計	△1,173	△181
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,063	943
持分法適用会社における		
その他の包括利益に対する持分	22	△254
項目合計	1,086	689
その他の包括利益合計	△87	507
四半期包括利益	3,968	24,706
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	3,896	24,545
非支配持分	72	161
四半期包括利益	3,968	24,706

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素			
2023年4月1日残高	2,667	271	58,141	△56	7,592	68,615	1,203	69,819
四半期利益	—	—	3,996	—	—	3,996	58	4,055
その他の包括利益	—	—	—	—	△100	△100	13	△87
四半期包括利益	—	—	3,996	—	△100	3,896	72	3,968
自己株式の処分	—	4	—	0	—	5	—	5
配当金	—	—	△5,044	—	—	△5,044	△60	△5,105
株式に基づく報酬取引	—	68	—	—	68	137	—	137
その他	—	—	△4	—	9	4	△2	1
所有者との取引額等合計	—	72	△5,049	0	77	△4,897	△63	△4,961
2023年6月30日残高	2,667	344	57,088	△55	7,570	67,614	1,212	68,826

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素			
2024年4月1日残高	2,667	552	25,314	△51	10,142	38,624	1,726	40,350
四半期利益	—	—	24,043	—	—	24,043	155	24,199
その他の包括利益	—	—	—	—	502	502	5	507
四半期包括利益	—	—	24,043	—	502	24,545	161	24,706
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0	—	△0
配当金	—	—	△5,655	—	—	△5,655	△70	△5,726
株式に基づく報酬取引	—	45	—	—	53	99	—	99
その他	—	—	—	—	△0	△0	2	2
所有者との取引額等合計	—	45	△5,655	△0	53	△5,556	△67	△5,623
2024年6月30日残高	2,667	597	43,701	△51	10,698	57,613	1,819	59,433

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	5,990	26,205
減価償却費及び償却費	3,969	4,333
金融収益及び金融費用	△329	95
持分法による投資損益(△は益)	△314	△486
持分法による投資の売却益	—	△18,724
固定資産売却損益(△は益)	△28	△378
棚卸資産の増減額(△は増加)	△902	△283
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	1,992	5,296
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	3,530	2,409
事業用リース負債の減少	△2,163	△2,258
その他	△1,412	△4,254
小計	10,331	11,954
利息及び配当金の受取額	453	381
利息の支払額	△220	△105
法人所得税の支払額	△6,034	△3,834
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,529	8,396
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△566	△1,027
有形固定資産の売却による収入	44	0
無形資産の取得による支出	△350	△283
投資不動産の取得による支出	△2,943	△1,600
投資不動産の売却による収入	1,068	2,095
投資有価証券の取得による支出	△10	△0
投資有価証券の売却による収入	159	—
貸付けによる支出	△2,808	—
貸付金の回収による収入	18	11
持分法で会計処理されている投資の売却による収入	—	33,229
その他	△113	75
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,501	32,502
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,010	△12,993
長期借入れによる収入	820	1,150
長期借入金の返済による支出	△2,834	△2,633
社債の償還による支出	△38	△38
自己株式の売却による収入	5	—
配当金の支払額	△4,987	△5,589
非支配持分への配当金の支払額	△60	△66
その他	△597	△525
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,683	△20,698
現金及び現金同等物の為替変動による影響	399	491
現金及び現金同等物の増加額	△6,256	20,691
現金及び現金同等物の期首残高	43,695	49,484
現金及び現金同等物の四半期末残高	37,439	70,175

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、住宅分野とレジャー・ライフサポート分野の双方にまたがる企業福利厚生のアウトソーシングサービスを主力事業とし、その事業基盤を活かして賃貸管理事業やホテル運営事業なども展開しております。

各事業の概要は下記のとおりです。

リロケーション事業：借上社宅管理業務アウトソーシングサービス、賃貸管理事業、海外赴任サポート、インバウンドサポート、駐在員規定・処遇コンサルティング等

福利厚生事業：福利厚生代行サービス、顧客特典代行サービス、住まいの駆け付けサービス等

観光事業：別荘のタイムシェア事業、ホテル運営事業等

(2) 報告セグメントの情報

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。セグメント間の内部売上高および振替高は市場実勢価格に基づいております。

前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			
	リロケーション事業	福利厚生事業	観光事業	計
売上収益				
外部顧客への売上収益	21,334	6,072	3,008	30,415
セグメント間の売上収益	48	76	16	141
計	21,382	6,149	3,024	30,556
セグメント利益又は損失（△）	3,598	2,720	405	6,724

	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	要約四半期連結 損益計算書計上額
売上収益				
外部顧客への売上収益	260	30,675	—	30,675
セグメント間の売上収益	44	185	△185	—
計	305	30,861	△185	30,675
セグメント利益又は損失（△）	△75	6,648	△908	5,740

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり金融関連事業等です。

2. セグメント間の売上収益およびセグメント損益の調整額は、セグメント間取引消去および全社費用によるものです。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	リロケーション 事業	福利厚生事業	観光事業	計
売上収益				
外部顧客への売上収益	24,194	6,669	3,484	34,348
セグメント間の売上収益	61	101	17	180
計	24,256	6,770	3,502	34,528
セグメント利益又は損失(△)	4,563	2,886	589	8,040

	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	要約四半期連結 損益計算書計上額
売上収益				
外部顧客への売上収益	278	34,626	—	34,626
セグメント間の売上収益	51	231	△231	—
計	329	34,858	△231	34,626
セグメント利益又は損失(△)	△37	8,002	△955	7,046

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり金融関連事業等です。

2. セグメント間の売上収益およびセグメント損益の調整額は、セグメント間取引消去および全社費用によるものです。

営業利益から税引前四半期利益への調整表

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業利益	5,740	7,046
金融収益	233	83
金融費用	297	135
持分法による投資損益	314	486
持分法による投資の売却益	—	18,724
税引前四半期利益	5,990	26,205

(持分法による投資の売却)

当第1四半期連結累計期間において、当社が保有する持分法適用会社である日本ハウズイング株式会社の全株式を売却したことにより、持分法適用の範囲から除外しております。

これにより、要約四半期連結損益計算書に持分法による投資の売却益を18,724百万円計上しております。また、売却による収入を要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書の持分法で会計処理されている投資の売却による収入として計上しております。